



総会
京町家再生研究会

5月の若葉が鮮やか心地よい季節、本部にて総会を行いました。提示した2024年度事業報告及び収支報告書、2025年度事業計画及び予算案、並びに役員改選について、満場一致でご承認をいただき、総会は無事終了いたしました。

総会後には、杜若の掛け軸がかかるお座敷で観世流能楽師である山崎英紗子氏に「杜若」のお謡をご披露いただきました。以前は町家のお座敷でお謡のお稽古がよく行われていたといえます。今回は山崎先生のご指導で参加者が謡う機会もあり、町家の座敷に声が響き、とても気持ちの良いひと時でした。贅沢でしっとりした時間を過ごすことができました。

日 時 2025年5月10日(土) 14:00～16:00
会 場 本部
参加者 19名(総会委任状数23通)



総会
京町家友の会

昭和初期に建てられた数寄屋造りの建物と池泉回遊式庭園をもつ老舗料亭「清和荘」で総会を開催いたしました。お庭に面した2階のお座敷で、青紅葉の清々しい中、いつも通り和やかな総会となりました。提示した2024年度事業報告及び活動決算書、並びに2025年度事業計画及び予算案について、満場一致でご承認をいただき、総会は無事終了いたしました。今後の京町家友の会のあり方についても会員から意見や提案をいただきました。過ごしやすい季節には今年も遠足をと考えています。オンライン参加できる再生研の例会のご案内も積極的に行ってまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

日 時 2025年6月1日(日) 11:30～14:00
会 場 京料理 清和荘
参加者 24名(総会委任状数27通)

特定非営利活動法人 京町家再生研究会
京町家友の会

604-8214 京都市中京区新町通錦小路上る百足屋町 384 番
TEL 075-221-3340
FAX 075-231-0727
E-mail saisei@kyomachiya.net (京町家再生研究会)
tomonokai@kyomachiya.net (京町家友の会)



第2期
京町家設計オタク塾

京町家設計塾の応用講座として2024年9月から始まった第2期京町家設計オタク塾「京都の暮らしを支える職方」が、2025年7月に終了しました。第1期からの継続を含め受講生は9名で、様々な職人さんの工房や町家を訪問し、座学では学ぶ事のできないリアルなお話をお聞きし、実物に触れさせていただきました。工房の様子や仕事の仕方は多種多様で、今回もマニアックに楽しく学んだ1年となりました。

＜お世話になった講師の方々＞
第1回 東奥畳店 東奥宏幸さん
第2回 若林愿鴻堂 若林正基さん
第3回 アラキ工務店 荒木勇さん
第4回 光本瓦店 光本大助さん
第5回 花市商店 佐分淳志さん
第6回 千本銘木商会 中川典子さん



第7期
京町家設計塾

京町家設計塾の第7期が終了しました。今年は学生の参加が多く、塾生11名のうち5名が大学生、3名が大学院生でした。そのうち2名が関東からの参加で、フランスの大学院に所属される方など、個性豊かな面々に参加いただきました。設計塾は入門編の位置づけですが、京町家に直に触れ、伝統的な職人の技術を学び、町家での暮らし方に接する貴重な機会を提供しています。9月から第8期が開講となり、8名が集まりました。今後は楽しみです。

京町家情報センター

604-8241 京都市中京区三条通新町西入釜座町 32 番
TEL 075-213-1430
FAX 075-213-3013
E-mail joho@kyomachiya.net

オーナー登録数：延 337 物件登録数：延 2418
ユーザー登録数：延 2029 成約件数：延 252
(2025 年 9月6日現在)

京都市に
緊急提言を
提出しました



緊急提言
HPにて公開中
QRより
ご覧ください。



提言提出の様子

2024年度は、急激に変化するまちなかの現状に対してどのような対策が可能なのか、私たちができることは何なのかをテーマとして、連続勉強会を重ね、公開シンポジウムを開催しました。

開講

京町家親子体験教室再開&第3期京町家オタク塾開講
今年度は暮らしをテーマに

京都市への提言書にも記載したように、京町家の生活や培われてきた知恵などを知る機会として、しばらくお休みしていた京町家親子体験教室を再開、また、「暮らしの基本」をテーマにしたオタク塾第3期を開講しました。



京町家親子体験教室

今回も夏から春にかけて、親子で一緒に都の町家で季節の移り変わりを感じながら、節目ごとにある行事とその準備、暮らしに根づく知恵や工夫に触れていきます。京町家で過ごす時間を大切にしながら、京町家の暮らしを体験し、自分の生活と比較したり生活に取り入れたりすることで、京町家を次世代につなげるきっかけになればと考えています。

初回は、祇園祭のしつらえをじっくり拝見したり、夏ならではの道具や敷物を触れたりしました。子どもたちは緊張がなかなかほぐれませんでした。抹茶と美味しいお菓子をとっても大切にいただいているうちに、にっこり笑った様子を見て、親御さん共々ほっこりしました。卒業生もスタッフとして駆けつけてくれ、継続の大切さと再開の喜びを同時に感じた一日となりました。

日 時 2025年7月～2026年2月 月1回 計7回
受講生 親子3組



第3期 京町家オタク塾開講

マニアックに楽しく学ぶ「京町家オタク塾」の第3期は京町家の空間を内・中から理解・体験するプログラムです。京町家のしつらえや建具、動線や道具の扱い、ふるまいやマナーなど、体験しながらじっくり学びます。京都の人々が暮らしの中で磨き上げてきた感性を身につけることが、京町家の保全・再生の一助となることを期待しています。

参加者を建築関係の方々に限定しなかった今回は、職業も出身地も多彩です。山口県や和歌山県、岐阜県からも参加いただいています。半年間の学びの中で、いろいろな視点から京町家を見てもらい意見交換ができれば、何か面白い発見があるのではと楽しみにしています。

日 時 2025年7月～2026年2月 月1回 計7回
受講生 14名

スペースデザインカレッジ

「京町家の保存と再生コンペティション2025」 開催報告&投票結果発表

今年も空間デザイン科2年生が、京町家を保存していくための再生提案課題に取り組みました。今回も京町家友の会の小島様、京町家再生研究会の内田様のご協力のもと、株式会社アラキ工務店様が所有する紫野にある京町家の再生提案に取り組みました。

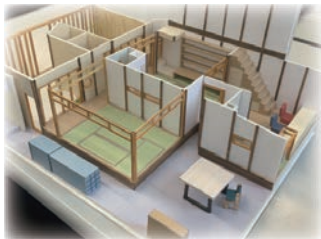
5月8日(木)には京都商工会議所にて、京都校、大阪校、横浜校の合計6チームによりプレゼンテーションが行われました。審査員からは様々な意見が出され会場は大変盛り上がりました。学生にとっては普段経験することのできない貴重な機会となりました。

各作品の全容は、
当校のホームページから
ご覧いただけます。



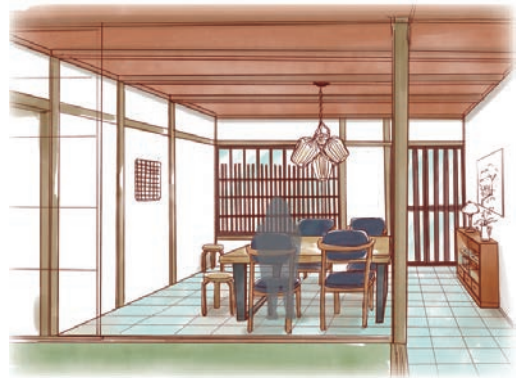
プレゼンテーションの様子

最優秀賞 京都 循環するまちづくり 京都校チーム 狩集ひとみ／森尾舞／綾野菜月



作品について

京都チームは、【京都 循環するまちづくり】町家継承×地域活性化として、それぞれの地域に合った町家改修の企画を提案します。
今回はプロジェクトの1つとして、学生向けシェアハウス「集游船」を提案しました。町家や地域について細かく調べて、反映していきました。
また、インテリアやその中でどのような暮らしができるかなど、細部までこだわりました。



優秀賞 根づる厨 大阪校Aチーム 諏訪かなみ／信田優希／森佳苗

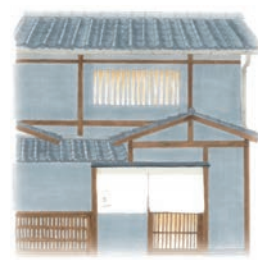


作品について

紫野地区の課題である少子高齢化、空き家増加、京野菜農家の減少に対し、地域住民が気軽に利用できるお惣菜店を提案しました。町家や京野菜の素敵な文化が未来に根付いていって欲しいなという思いを込めて、店名は「ねのみ」としました。コンセプトの根づる厨に基づいて、本来の町家の火袋のように一棟は2階を無くし準標準を組んだ所がポイントです。
プレゼン資料でこだわったポイントは、「ねのみ」での過ごし方をよりイメージしやすくするために沢山パースを描いたり、模型も細部まで作り込みました。

京町家空間で新たなととのうを

大阪校Bチーム 堀田真歩／南紘子／久島風月／山崎実紀



作品について

文化財の船岡温泉を起点に、街に溶け込みながら賑わいを生む場となる想いを込めて町家サウナ「一然」を作りました。
サウナをきっかけに偶発的に日本文化、京町家のことを知る人が増え、この場から興味関心の輪が広がっていくことを狙っています。



Re.makes

横浜校Aチーム 岡井 滉克／丸山 紫音／山中 愛斗



作品について

今回、町家の再生にあたって「アップサイクルとカフェの複合店」という業態にしました。廃棄予定のものに手を加えて元の製品よりも価値の高い製品に再生するアップサイクルと、京町家の現状との共通点を見出し、アップサイクルを通して町家に興味を持ってもらいたいという意図でこのような業態にしました。
町家とは何かを捉えることの難しさと、初めての共同課題という難しさが相まって大変苦労した課題でした。最後はなんとか形になって良かったです。

ご協力いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。

スペースデザインカレッジ

東京校
〒160-0022
東京都新宿区新宿2-9-22
多摩川新宿ビル8階
TEL.03-5919-2700

京都校
〒604-8152
京都市中京区手洗水町650
四条島丸スタービル8F
TEL.075-253-1561

大阪校
〒530-0047
大阪市北区西天満2-8-1
大江ビルディング203
TEL.06-6365-0017

横浜校
〒231-0002
神奈川県横浜市中区海岸通4-23
マリンビル506
TEL.045-263-9318

SPACE
DESIGN
COLLEGE
| スペースデザインカレッジ

よりあい 大阪校Cチーム 山本智江／齋藤円／藤澤楓



作品について

コンセプト・店名「よりあい」は周辺地域の方に京町家を親しんでいただき、広い世代の方が集まれることを目指したおばんざい・駄菓子の販売とそれらを持ち帰ったり店内飲食できたりするカフェを併設した店舗です。日々の生活の助けにも、憩いの場にもなれるような京町家リノベーションを考えました。



一初 横浜校Bチーム 加野 楓佳／砂川 万綾／東山 万千



作品について

私たちは、お茶とおばんざいを掛け合わせたお店「一初」を提案しました。後世へと継承していくために、町家を知ってもらえるきっかけ作りをキーワードに、生活に欠かせない食を提供します。お店への愛着が、町家への愛着へと変わり、住む人の生活をより豊かにできる場所になることを願っています。